

歴史

科目番号	1D-1	科目名	歴史学
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	木永勝也(共通教育部門 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	月曜日・1時限
教養・専門別	教養	時限	※学生募集ガイドの(月曜日・2時限)から変更になっています
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月9日(月)～平成31年7月28日(月)
授業定員	80人 (うち単位互換定員 15人)	開講時間	10時 35分～12時05分(90分)「毎週 月曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	中間レポート・期末レポートによる
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

時期的には19世紀後半の日本の近代・現代をとりあげ、講義形式で行います。日本において近代国家、国民国家が形成・確立される過程と、そこから派生するいくつかの問題を検討しますが、その際、事例として長崎県内のことがらを積極的にとりあげ紹介検討していきます。細かい事実経過を紹介・検討するというよりも、中学・高校の歴史学習で学んできたような歴史的事象を読み直す、あるいは再解釈していくといった内容となります。

科目番号	1D-3	科目名	近現代史
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	木永勝也(共通教育部門 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	火曜日
教養・専門別	教養	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月2日(火)～平成31年1月29日(火)
授業定員	80人 (うち単位互換定員 15人)	開講時間	13時00分～14時30分(90分)「毎週 月曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	中間レポート・期末レポートによる
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

20世紀の「帝国日本」国家と国外との動向の関係を主に検討します。「現在」とも関連させられる日本の「近現代」をどのように考えいくなのか、諸研究を紹介しつつ検討することにした。しばしば高校まで学習が不足していると指摘されるアジアとの関係や戦争、その時期の国内政治の動向を取り扱います。また国家的動向が地域社会にどのような影響をもたらすのか、という角度から、長崎市・長崎県という個別地域社会の状況を考える材料を時折紹介していきます。

社会科学

科目番号	1F-9	科目名	法学入門
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	柴田 守(共通教育部門 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月9日(月)～平成30年7月30日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 15人)	開講時間	10時35分～12時5分(90分)「毎週月曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	授業内平常点及び筆記試験の総合評価
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

本講義では、あるストーリーを通じて、憲法、民法、刑法を中心に私たちの身近にある法がどのように変わっているのかを考えていきます。講義は、ワークシートによる予習をもとに、受講者との対話(グループ討議を含む)によって実施いたします。

科目番号	1F-14	科目名	現代社会と法
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	柴田 守(共通教育部門 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月1日(月)～平成31年2月4日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 15人)	開講時間	10時35分～12時5分(90分)「毎週月曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	授業内平常点及び筆記試験の総合評価
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

本講義では、(1)基本的人権の基礎的な内容について正しく理解するとともに、(2)家庭、医療、福祉など私たちの身近に存在する法制度がどのように変わっているのかを理解し、その課題を人権保障の観点から検討して、これからの社会にどのような法制度が必要なのかを考えていきます。講義は、ワークシートによる予習をもとに、受講者との対話(グループ討議を含む)によって実施いたします。

自然科学

科目番号	1G-3	科目名	熱力学
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	澁佐雄一郎(共通教育部門 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	教養	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成 30年 4月 12日(木)～平成 30年 8月 2日(木)
授業定員	45人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	10時 35分～12時 5分(90分)「毎週 木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	授業中に出す課題・レポート70%、期末試験30%
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	多変数関数の微分積分は前提
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

現代社会におけるもっとも重要な課題の1つがエネルギー問題である。エネルギーを理解する上で重要な概念が熱である。力学では基本的に素過程について学んだが、マクロなスケールでの物理ではそれがマクロであるということから生まれる普遍的な性質がある。その性質を熱と共に扱うのが熱力学である。この講義では熱も含んだエネルギーの概念とマクロの性質を理解するためのエントロピーという概念を説明し、熱力学の第1、第2法則を理解できるようにする。

科目番号	1G-4	科目名	代数学A
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	長 良夫(共通教育部門 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成 30年 4月 9日(月)～平成 30年 8月 6日(月)
授業定員	30人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	8時 50分～10時 20分(90分)「毎週 月曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートおよび期末テスト
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	行列・行列式の計算は既知であること
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

数ベクトル空間を題材にして、ベクトルの1次独立性および基底・次元・部分空間の概念を学ぶ。また、線形写像の次元定理を解説し、線形写像の像の次元と表現行列の階数の関係を考察する。さらに、固有値問題と行列の標準化についても学ぶ。

科目番号	1G-7	科目名	代数学B
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	長 良夫(共通教育部門 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成 30年 10月 1日(月)～平成 31年 2月 12日(火)
授業定員	30人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	8時 50分～10時 20分(90分)「毎週 月曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートおよび期末テスト
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	行列・行列式の計算、簡単な微分積分については既知であること
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

線形代数学の最も基本的で重要な結果であるジョルダン標準形について解説を行い、代数学としてだけではなく、線形微分方程式や数列への応用についても述べる。

科目番号	1G-8	科目名	電磁気学
大学名	長崎総合科学大学	担当教員	澁佐雄一郎(共通教育部門 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	教養	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成30年10月5日(木)～平成31年2月7日(木)
授業定員	45人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	10時35分～12時5分(90分)「毎週 木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	授業中に出す課題・レポート70%、期末試験30%
開講場所	長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	多変数関数の微分積分は前提
連絡先	長崎総合科学大学 教務課 TEL 095-838-5125 / FAX 095-839-0584		

科目内容

現代の科学において、一番取扱い易く、大きな力となるものは電磁氣的な力である。そのため、現代社会はこの電磁氣の力を利用して発展してきたといっても過言ではない。この講義では電氣的、磁氣的な力を説明する。その際「電場」「磁場」などの「場」という概念を導入し、それを使って様々な議論をしていくことになれ親しめるようにする。また、電気回路については、具体例をあげつつ説明していく。